

授業科目	運動器障害理学療法治療学Ⅱ				
担当者	佐藤 睦美・境 隆弘・高木 啓至（すべて実務経験者）				（オムニバス）
実務経験者の概要	医療機関での運動器障害に対する理学療法				
学科名	理学療法学専攻	学 年	3 年	総単位数	1 単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

■ 内 容

スポーツ傷害の疾患の概念および理学療法評価・治療について学ぶ

■ 到達目標

スポーツ傷害に対する理学療法評価計画，治療プログラムが立案できる

■ 授業計画

- 第1回 ガイダンス，熱傷
佐藤睦美（実務経験者）
- 第2回 スポーツ傷害総論
佐藤睦美（実務経験者）
- 第3回 下肢のスポーツ外傷①
佐藤睦美（実務経験者）
- 第4回 下肢のスポーツ外傷②
佐藤睦美（実務経験者）
- 第5回 下肢のスポーツ外傷③
佐藤睦美（実務経験者）
- 第6回 下肢のスポーツ外傷④
佐藤睦美（実務経験者）
- 第7回 下肢のスポーツ障害①
佐藤睦美（実務経験者）
- 第8回 下肢のスポーツ障害②
佐藤睦美（実務経験者）
- 第9回 がんのリハビリテーション①
高木啓至（実務経験者）
- 第10回 がんのリハビリテーション②
高木啓至（実務経験者）
- 第11回 中間まとめ
佐藤睦美（実務経験者）
- 第12回 上肢のスポーツ外傷・障害①
佐藤睦美（実務経験者）
- 第13回 上肢のスポーツ外傷・障害②
佐藤睦美（実務経験者）
- 第14回 上肢のスポーツ障害[投球障害]①
境隆弘（実務経験者）
- 第15回 上肢のスポーツ障害[投球障害]②
境隆弘（実務経験者）

■ 評価方法

科目試験（筆記試験）80%，小テスト・講義内課題 20%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

各講義で扱う疾患について事前に moodle に掲示するので、整形外科学 II で学んだ内容を復習しておくこと。

■ 教科書

書名：15レクチャーシリーズ 理学療法テキスト 運動器障害理学療法学 II

著者名：河村廣幸（責任編集）

出版社：中山書店

書名：実践 PT ノート 第2版

著者名：小柳磨毅（編）

出版社：三輪書店

書名：PT・OTのための画像診断マニュアル（2年時入済み）

著者名：百島祐貴（著）

出版社：医学教育出版社

■ 参考図書

書名：標準整形外科学 第13版

著者名：中村利孝・松野丈夫（監修）

出版社：医学書院

書名：スポーツ膝の臨床（第2版）

著者名：史野根生

出版社：金原出版

書名：理学療法 MOOK 9 スポーツ傷害の理学療法 第2版

著者名：福井勉・小柳磨毅（編）

出版社：三輪書店

書名：復帰を目指す スポーツ整形外科

著者名：宗田大（編）

出版社：メジカルビュー社

■ 留意事項

小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

■ 講義受講にあたって

実技演習も併せて行うので、動きやすい服装で出席すること。

講義に関わる連絡は全て moodle と通じて行うので、適宜確認すること。